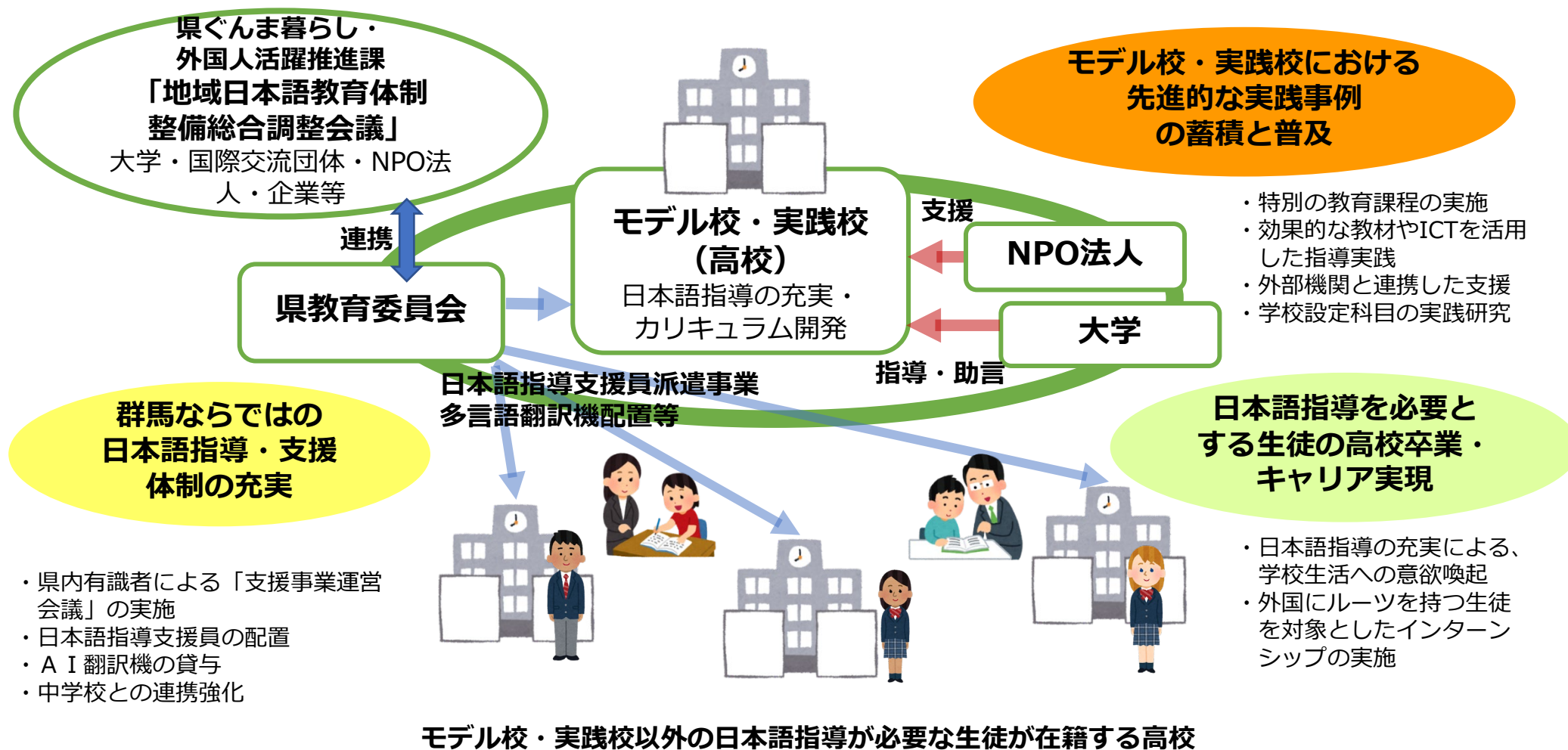


日本語指導を必要とする生徒に対する支援の「群馬モデル」構築へ

全ての県立高校における、小・中学校段階からの切れ目のない支援・指導を行える体制の充実を目指し、日本語指導を基盤とした県立高校等における外国人生徒等への包括的支援を整備する。



夜間中学における日本語指導を必要とする生徒に対する支援体制の構築と充実

連携機関・関係課

県ぐんま暮らし・外国人活躍推進課

- ・「群馬県多文化共生・共創推進基本計画」への位置付け

NPO法人・国際交流協会

- ・入学希望者、母語支援員募集の情報提供

大学

- ・日本語指導に係る情報交換

企業等

- ・キャリア教育における連携

連携

連携

群馬県立みらい共創中学校 (夜間中学)

- ・日本語指導体制の充実
- ・指導実践の蓄積



生徒数の増加 (35名→77名)
多国籍化 (11か国→13か国)
への対応
※数字はR6.5.1時点とR7.5.1時点の比較

配置・配備

指導助言

- ・母語支援員 (3名)
(ポルトガル語・スペイン語
・英語・フランス語)
勤務時間→前年度比40%以上増
- ・多言語翻訳機 (4台)

群馬県教育委員会

- ・ポータルサイト「ハーモニー」の運営
- ・日本語指導を基盤とした外国人生徒等への支援事業運営会議
(構成員：県内大学有識者、NPO法人代表、県関係部局担当係等)

成果① 指導体制の充実

- ・4言語に対応する母語支援員と多言語翻訳機を組み合わせた支援体制を活用した、「個別の指導計画」に基づく支援の提供
- ・「日本語指導担当」「学級担任」「教科担当」「母語支援員」の連携による、持続可能な指導体制の構築

98%以上の生徒が、「学校の授業は分かりやすい」と回答

成果② 安心できる学校生活

- ・母語支援員が授業中や教育相談を通じて生徒に寄り添ったことによる、学校生活への満足感・安心感の向上
- ・母語を用いた生徒・保護者とのコミュニケーションによる信頼関係の構築

98%以上の生徒が「安全に学校生活を送ることできている」と回答

100%の生徒が「学校に連絡したときに丁寧に受け答えをしてくれている」と回答

成果③ キャリア形成支援

- ・「個別の指導計画」に基づく指導による日本語能力の着実な向上と、教科学習への移行の実現
- ・母語支援員と多言語翻訳機の活用による、進路実現に向けた準備の円滑化

22名の進学希望者に対する入り込み指導及び、進路実現に向けた準備等への支援の充実